

BVJ8823

- 正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。
- 施工するには消防設備士(甲種第4類)の資格が必要です。
- 施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、施工説明書をお渡しください。
- 万一、施工説明書にしたがわず施工された場合は責任を負い兼ねることがあります。
- 火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。

付属品

- 施工説明書(本紙)……1枚
- ブランクラベル……1枚
- 動作確認用抵抗器……1コ(100Ω 1W)

■施工時のご注意

- 電線接続部は圧着スリーブなどで行い、絶縁処理をしてください。
- 電線をよじっただけでは、長期使用中に電線表面が酸化不良をおこし、誤報の原因となります。



安全上のご注意

■必ずお守りください

⚠ 警告

受信機の電源(AC100V)を切り、受信機の電池を取りはずした状態で施工する。活線工事は感電や発熱・故障の原因となります。

使用上のご注意

- 同一回線で複数の感知器が作動した場合、蓄積が解除されることがあります。

施工する前に

- この商品は、非蓄積型のP型2級受信機を蓄積型のP型2級受信機に交換するとき 사용됩니다。蓄積型のP型2級受信機に交換するとき、発信機の応答線(A線)が必要ですが、この商品を使用すると追加配線が不要です。

施工上のご注意

- この商品は、当社のシンプルP-2シリーズP型2級受信機(BVJ241□1・BVJ242□1・BVJ220□1・BVJ210□1(□は回線数))別売専用です。他社の受信機との接続はできません。
- 感知器ベースは当社の確認灯付感知器ベースを使用してください。ただしBV4920, BV4921は接続できません。確認灯がない場合、感知器の作動時、蓄積が解除されることがあります。
- 確認灯付の感知器は当社の定温式(防水タイプ)・光電式分離型を使用してください。確認灯がない場合、感知器の作動時、蓄積が解除されることがあります。
- 差動式分布型感知器は接続できません。感知器の作動時、蓄積が解除される場合があります。
- 受信機の消火栓連動端子(H1、H2)は使用できません。同一回線で複数の感知器が作動したとき、または確認灯のない感知器が作動したときに消火栓連動することがあります。
- P型2級受信機3回線(BVJ24131・BVJ24231・BVJ22031・BVJ21031)に接続する場合、地区音響の接続容量が120mAから70mAになり、接続できる地区音響の個数が少なくなるので注意してください。
- 接続機器についてはその商品に付属の説明書をよくお読みください。
- 商品の分解・改造は絶対にしないでください。故障の原因となります。

施工後の確認方法

- 確認後は、受信機の復旧スイッチを押して、平常時の状態にしてください。(P型2級受信機の取扱説明書を参照ください。)

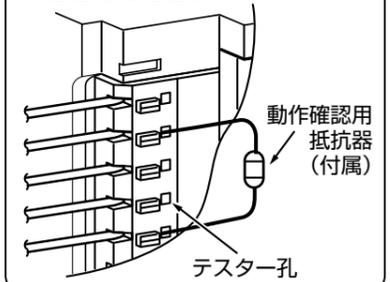
■発信機の作動確認

- 受信機のL-C間を短絡させ、受信機の蓄積中灯が点灯せず、すぐに警報することを確認し、受信機の復旧スイッチを押した後、次の回線を確認してください。

■感知器の作動確認

- 受信機のL-C間に付属の動作確認用抵抗器(100Ω 1W)を使用して短絡させてください。受信機の蓄積中灯が点灯し、約7秒後に、警報することを確認し、受信機の復旧スイッチを押した後、次の回線を確認してください。

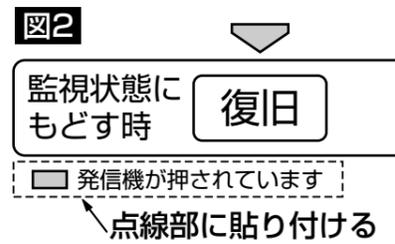
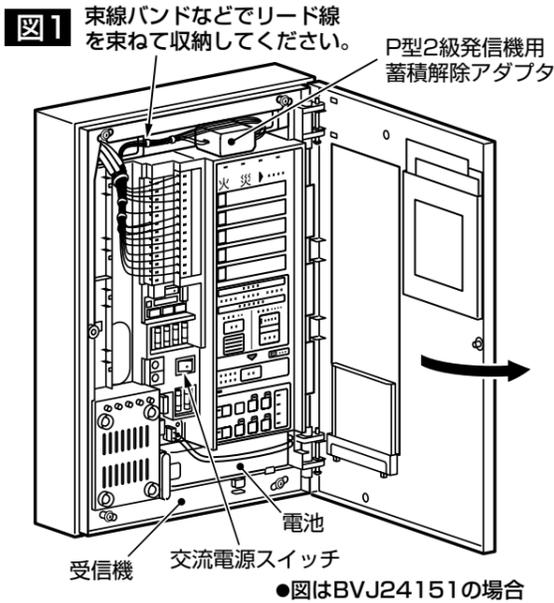
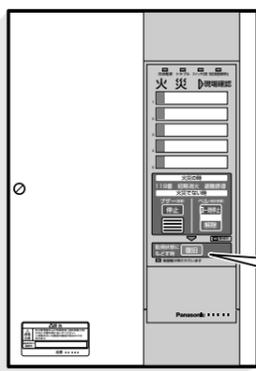
- テスター孔を利用して短絡させてください。



BVJ241□1・BVJ242□1・BVJ220□1・BVJ210□1(□は回線数)の場合

■取付方法

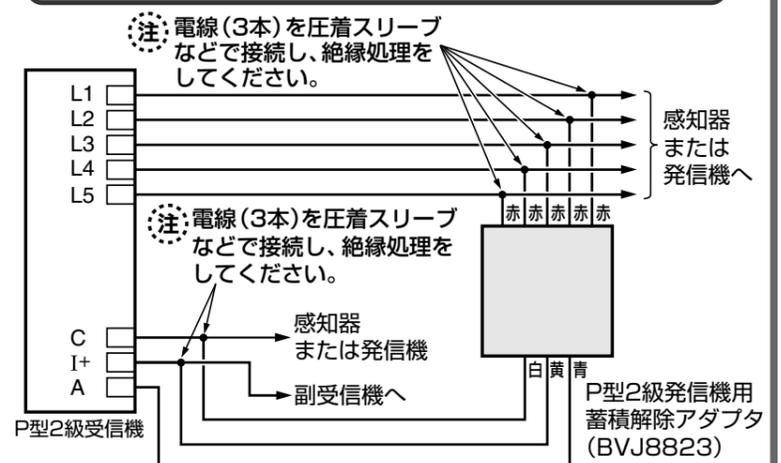
1. 受信機の扉をあける。
2. 受信機の交流電源スイッチを「切」側にし、電池を取りはずす。
3. 配線する。※「接続方法」参照
4. P型2級発信器用蓄積解除アダプタを受信機内部に固定する。【図1参照】
5. 受信機の電池を取り付け、交流電源スイッチを「入」側にする。
6. 動作確認をする。※「施工後の確認方法」参照
7. 受信機の扉をしめる。
8. 受信機の発信機灯に付属のブランクラベルを貼り付ける。【図2参照】



■接続方法

⚠ 警告

- 電線の差し込み、接続が不十分な場合、誤動作・不動作の原因になりますので、確実に差し込み、接続してください。
- 受信機の電源(AC100V)を切り、受信機の電池を取りはずした状態で施工してください。活線工事は感電・故障の原因になります。



- 1コで5回線まで対応できます。
- 余った赤色のリード線は、圧着スリーブ処理をし、絶縁処理をしてください。
- 赤色のリード線に、L1~L5の回線指定はありません。

■異常時の点検・処置

状態	点検	処置
発信機の作動時、受信機の蓄積中灯が点灯する。	P型2級発信器用蓄積解除アダプタの青線、赤線が受信機に接続されているか？	結線を確認する。
感知器の作動時、受信機の蓄積中灯が点灯しない。	指定外の感知器ベースが接続されていないか？	接続可能な確認灯付感知器ベースに交換する。
	P型2級発信器用蓄積解除アダプタの黄線、白線が受信機に接続されているか？	結線を確認する。
	受信機の副受信機ヒューズ(F6)が切れていないか？	ヒューズ(F6)を交換する。

■定格・仕様

定格電圧・電流	DC24V 12mA
外部配線抵抗	5Ω以下
出力吸込電流(青-白間)	100mA以下
使用周囲温度	-10℃~+50℃
質量	30g

生産終了品